



熊本市立大江小学校

ときめき

2022.4.27(水)

No. 9



文責
松永

子どもたちの安全をたくさんの方が守ってくださっています!



朝から、校区内を交通指導しながら歩いています。子どもたちの登校状況を確認したいので、今のところルートを決めずに毎日違った道を歩くようにしています。交差点では、地域の方や保護者の方が立って安全確保をさせていただいたり、「おはよう」と声をかけながら子どもたちの登校を見守ったりしてくださっています。朝は、近隣の中学校や高校に通う生徒さんの登校とも重なり、場所によって大勢が行き来しています。学校の北側・南側の道路は、時間規制になっていて、許可車しか通行しませんが、バス通りとなると自転車に乗った方も多く、子どもたちの通行の際にも気をつけないといけないようです。信号や交差点では、きちんと止まって自分の目で安全確認をすることや、歩道といえども道に広がったりまわりの状況を確認したりすることの大切さなどを、繰り返し指導していきたいと思っています。

月曜日(25日)の朝からは、青パトに乗車されていた地域の方に出会いました。校区内を回られた後だったのでしょうか。車を止められて、子どもたちに声をかけられていました。「おはよう。元気なあいさつができるね」「久しぶりに会ったけど大きくなったね」など、声をかけられた子どもたちも笑顔で答えていました。続けていっちゃうからこそ、子どもたちの成長にも目を向けていただけるんだと思いました。本当にありがとうございます。



同じ日の下校時刻には、大学生の面々が赤門周辺で、見守りをしていてくれました。熊本県警と連携した防犯ボランティアとして活動されている「防犯若武者ベアーズ」の皆さんです。県内の大学生が所属しているとのことで、この日は5人が参加されたそうです。子どもたちの下校のコースを歩いて回りながら、安全確保に努めてくださっているそうです。



25日の朝昼の様子をお伝えしましたが、これ以外にもたくさんのご支援・ご協力をいただいています。機会をとらえて、おたよりでも紹介していくようにしたいと考えています。このように守られている大江小の子どもたちですが、一番大事なことは、一人一人が「自分の安全・いのちは自分で守る」という意識をもって行動、生活することです。ご家庭でも、折にふれて話していただけるとありがたいです。



家庭訪問今日で終了です。お世話になりました

家庭訪問が本日で終了します。おじゃまいたしました。おうちの方と情報交換したことを今後にかかしていきたいと思っています。「家庭訪問の時は早く帰れるから、おやつが早く食べられてよかったんだけどな。」登校時に話してくれた子どもの言葉でした。素直な一言ですね。

新型コロナウイルス感染の広がりが懸念されるため、予定を変更します

本日、安心メールでの配信とプリント配付をしていますが、新型コロナウイルス感染状況を鑑みて、5月10日に予定していました授業参観を6月3日(金)に延期することにしました。引き渡し訓練は10日に予定通り行います。年間計画に入っています7月1日(金)の授業参観と学級懇談会は、現段階では開催の予定です。ただ、感染状況によっては、10日の引き渡し訓練も含めて、保護者の方に学校においでいただく取組は延期・中止にさせていただくことも考えられます。流動的になりますがどうぞご理解ください。